

インナー大会 プレゼン部門 2019 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名 (フリガナ)	学部名 (フリガナ)	所属ゼミナール名 (フリガナ)
フリガナ) リッシュウダイガク	フリガナ) ケイエイガクブ	フリガナ) コンドウゼミ
立正大学	経営学部	近藤ゼミ

※大会申込書に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入し、「有」の場合は使用するスライド番号も記載してください。

チーム名 (フリガナ)	代表者名 (フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 内動画 (有・無)	動画使用 スライドページ
フリガナ) B チーム	フリガナ) コバヤシ シンイチロウ	3	無	無
B チーム	小林 辰一郎			

※当日使用する PC、マイク、レーザーポインター機能付きワイヤレスプレゼンターは会場に準備しております。

これらは個別にご用意いただいても大学施設・設備の関係上ご利用いただけませんのであらかじめご了承ください。

発表時に使用する成果物 (例: 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査時に使用したアンケート)

※成果物の配布は、『禁止』とさせていただきます。

研究テーマ (発表タイトル)

廃校ビジネス

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要 (目的・狙いなど)

現在、日本の社会問題であり年々増加し続けている廃校を新たな廃校ビジネスとして活用し、減らすことができるのか。廃校活用の事例としてむろと廃校水族館を取り上げ、どのような活用方法を行うことで上手く活用できるのかを研究し、活用方法などの情報を活用できていない廃校がある町などに発信していく。

2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

平成 28 年度の文部科学省の調査によると、日本国内の廃校は **6811 校**も存在している。その原因は少子高齢化による過疎などが主であり、現在は年間 500 校のペースで廃校が増えている。そのうち、廃校をビジネス活用している数は、4198 校であり、全体の 70.6%である。活用されていない廃校は、1745 校だが、そのうちで活用方法が決まらずに放置されている廃校は 1260 校であり、地域の資源として無駄が生まれてしまっている。以上のことから、私たちは日本国内における廃校のビジネス活用事例の少なさを問題視している。

3. 研究テーマの課題

廃校の数は年々増え続けている。その後の活用方法が世に広がっていないことが課題である。廃校ビジネスを生かしていても上手く生かできていないのも課題の1つである。放置されている廃校を活用してどのような新しいビジネスをするのかが課題である。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

現時点より、廃校のビジネスの活用方法を多くの人に広めること。そのために様々な廃校活用方法の情報交換などをする場所を提供することが課題解決である。こんな活用方法をすることで人が多く集まりましたなどこのような活用方法をしたがこういうデメリットがありましたなどの情報を教え合う環境が解決策につながる。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

私たちは、4月から廃校について研究を始めた。廃校に関するニュースやネット記事、論文、書籍など読み現状分析をしてどのような解決案があるのか多くの事例について調べてきた。「むろと廃校水族館」という廃校活用の事例を見つけることができた。「むろと廃校水族館」を中心にネット記事やニュース、書籍を詳しく調べることをした。調べてもわからない情報は、館長さんの若月元樹さんに電話でインタビューをすることをした。そこで得た情報をもとに研究を進めてきました。

6. 結果や今後の取り組み

今後の予定としては、文部科学省の「未来につなごう～みんなの廃校プロジェクト」を運営しているところにインタビューやむろと廃校水族館に再インタビュー情報収集。街頭インタビューでどんな廃校があったらよいかなどの顧客目線からの声もアンケートもとりたいて考えている。できたら廃校でまだ利用予定がない町や市役所に行ってみると廃校水族館の事例を使ってこのような事例があり廃校活用してみませんか？というお話ができればよいと考えている。

7. 参考文献

「報道ステーション テレビ朝日」

https://www.tvasahi.co.jp/hst/feature/detail.php?news_id=109

公式 Twitter「むろと廃校水族館」

https://mobile.twitter.com/murosui_kochi?ref_src=twsrc%5Egoogle%7Ctwcamp%5Eserp%7Ctwgr%5Eauthor

SPOP お出かけ体験メディア「むろと廃校水族館」

https://travel.spot-app.jp/muroto_kai/

朝日新聞デジタル 2018.4.18「廃校が水族館になった室戸市」

<https://www.asahi.com/articles/photo/AS20180417002566.html>

海と日本プロジェクト in 高知「むろと廃校水族館」

<https://www.youtube.com/channel/UCl1fqym-wuEeg8QyEPFnAAQ>

[Start Home 「弱点を強みに変える」逆転の発想でヒットした地方発の実例とは！]

http://blog.home.kingsoft.jp/recommended/20181212_26106.html

無印良品 HP 「廃校が「働き、耕し、泊まり、憩う」新型コミュニティセンターへ／シラハマ校舎

<https://localnippon.muji.com/news/2382/>

パブリック・アライアンス 運営事務局

https://www.youtube.com/watch?v=hvCrWYc_oR4&t=19s

「むろと廃校水族館」に強烈にひかれて四国の東南端“室戸”へ

https://www.kyodo.co.jp/life/2018-07-20_1838453/

～未来に繋ごう～「みんなの廃校」プロジェクト

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyosei/1296809.htm

大庫直樹.経済が競争でない時代：人口減少の先の地域市場デザイン.中央公論新社,2018

嶋津隆文.学校統廃合と廃校活用：地域活性化のノウハウ事例集,東京法令出版,2016

原田保.山田啓一.石川和男.地域イノベーションのためのトポスデザイン,学文社,2018

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、インナー大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経ビジネス様（株式会社日経BPマーケティング）に大会結果ページを作成いただいております。大会結果ページにはチーム名やご提出いただいた本企画シートが掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡します。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・株式会社日経BPマーケティングは一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。「有」の場合は使用するスライド番号も明記してください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※成果物を使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを4ページ以内におさめて、ご提出ください